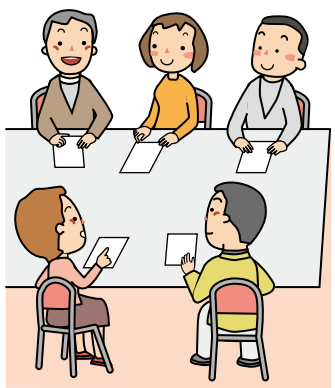
およそ半数は女性であり、区のあらゆる政策に女性の視点も積極的に取り入れるべき。審議会等の女性比率は条例で40％を目指すとあるが、現状では20％台半ばから減少傾向にある。今後、どう目標を達成していくのか。

【区民】 多くの政策において男女双方の視点が必要と考える。

女性登用促進ガイドラインに則し、女性学識経験者や女性委員の選出依頼等を各担当課に働きかけ、平成27年度には目標達成できるよう努めていく。



足立区議会みんなの党

帰宅困難者を滞留させない防災マニュアルを！

みんなの党　浅古　みつひさ　議員

足立区の独立自治体としての可能性を問う

【問】 私自身、以前から道州制導入を掲げてきた。区長は、足立区の、独立自治体としての可能性についてどう考えているか。

【区長】 都区財政調整制度における最大交付区である足立区が権限委譲を受けるには、それに伴う財源の確保が必須である。道州制のあり方について、多くの方々に議論を深めていただくことが大前提と考える。

さらに具体性を持たせた足立区地域防災計画修正案とすべき

【問】 北千住駅に帰宅困難者を集中させないため、東京メトロ等との事前協議や、バス等緊急振替ピストン輸送について東武線等の下り沿線自治体と協議する等、速やかに具体的な輸送方法を修正案に加えるべき。

【危機管理】 緊急時のバスや鉄道の部分運行は、混雑の危険性や渋滞等が予想されるため、勤務先や避難所での一時待機による集中緩和策等、帰宅ルートや広域対策の視点で対策全体のバランスが図られるよう、国、都、鉄道事業者等に提案していく。

第3回定例会　議決結果

区長提出議案

認定したもの

決算

◇平成22年度足立区一般会計歳入歳出決算

◇平成22年度足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算

◇平成22年度足立区介護保険特別会計歳入歳出決算

◇平成22年度足立区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

◇平成22年度足立区老人保健医療特別会計歳入歳出決算

（5会計決算の内容は8面に掲載）

可決したもの

補正予算

◇平成23年度足立区一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億9千892万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千523億8千734万7千円とするもの

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

◇平成23年度足立区国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億3千642万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億9千892万6千円とするもの

◇平成23年度足立区介護保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4億5千745万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ394億1千378万9千円とするもの

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

条例

◇足立区特別区税条例等の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、罰則規定を見直すほか、税負担軽減措置等に係る規定を整備するもの

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

◇足立区老人集会所条例を廃止する条例

老人集会所を廃止するもの

◇足立区障がい福祉センター条例の一部を改正する条例

◇足立区障がい福祉施設条例の一部を改正する条例

◇足立区障がい者通所支援施設条例の一部を改正する条例

◇足立区身体障害者大谷田ホーム条例の一部を改正する条例

◇足立区知的障害者大谷田グループホーム条例の一部を改正する条例

◇足立区精神障害者自立支援センター条例の一部を改正する条例

以上6議案について、障害者自立支援法の改正により規定を整備するもの

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

◇足立区老朽家屋等の適正管理に関する条例

老朽家屋等の適正管理に必要な施策を定めるもの

◇足立区住宅・建築物耐震助成条例の一部を改正する条例

助成の対象を拡大し、及び規定を整備するもの

◇足立区立認定こども園条例

認定こども園を設置するとともに、規定を整備するもの

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

その他の議案

◇文書管理システム用パソコンの購入について

契約方法　指名競争入札
契約金額　1千679万7千690円
相手方　東芝情報機器株式会社

◇町区域の変更について

変更町名　千住河原町の一部
千住緑町一丁目の一部
千住橋戸町の一部

◇（仮称）桜花住区センター新築工事請負契約

契約方法　条件付一般競争入札
契約金額　2億5千979万1千円
相手方　奥井・立花建設共同企業体

◇ギャラクシティリニューアル建築工事請負契約

契約方法　条件付一般競争入札
契約金額　3億866万5千350円
相手方　奥井・創真建設共同企業体

◇ギャラクシティリニューアル機械設備工事請負契約

契約方法　条件付一般競争入札
契約金額　3億6千813万円
相手方　水工房・拓進建設共同企業体

◇ギャラクシティリニューアル電気設備工事請負契約

契約方法　条件付一般競争入札
契約金額　2億6千365万5千円
相手方　トーテック・雄光・洸新建設共同企業体

◇鋸南自然の家空調設備改修その他工事請負契約

契約方法　条件付一般競争入札
契約金額　2億4千97万5千円
相手方　坂田・東京セントラル建設共同企業体

◇災害備蓄用発電機の購入について

契約方法　指名競争入札
契約金額　2千765万9千845円
相手方　星野総合商事株式会社東京営業所

報告

◇損害賠償の額の決定

中学校校庭での体育の授業中、転倒防止措置をしていないサッカーゴールが強風で転倒し、相手方が下敷きとなり傷害を負わせた、損害賠償の額（15万9千円）の決定　ほか1件

◇放棄した債権

あだち広報広告掲載料　ほか39件

◇平成22年度決算に基づく足立区の健全化判断比率の報告

実質赤字比率	― %
連結実質赤字比率	― %
実質公債費比率	1.9 %
将来負担比率	― %

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合「―」で表示

諮問

◇人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員候補者として、浅香孝子氏、小出康夫氏を法務大臣に推薦するため、区長から意見を求められました。議会はこれに対し、異議ないものと答申しました。

議員提出議案

可決したもの

◇地方消費者行政充実のため国の支援を求める意見書

◇介護保険制度の安定的な運営のために国庫負担の引き上げを求める意見書

（意見書は6面に掲載）

お知らせ

平成２３年第４回
足立区議会定例会

《会期》12月1日（木）～12月22日（木）

※会期は変更される場合があります

答弁者職名略称：政策経営、総務、資産管理、区民、地域（＝地域のちから推進）、産業経済、福祉、衛生、環境、都市建設、学校教育、子ども（＝子ども家庭）…各部長